

# 豊中と—沖縄—

Underground

## 地下と土地の歴史、そこに住まう人々の営み・痕跡

小田香(フィルムメーカー/アーティスト)

監督・編集・サウンドデザイン | 小田香

テクニカルディレクション・録音・グレーディング | 長崎隼人(Bart.lab)

撮影 | 高野貴子

照明 | 平谷里紗

監督補佐・リサーチ | 烏井雄人

出演 | 吉開菜央、松永光雄 ほか

プロデューサー | 筒井龍平、杉原永純

制作 | トリクスター

協力 | 田中逸郎(元・豊中市副市長)、特定非営利活動法人沖縄鍾乳洞協会、山内平三郎、沖縄市

「とよなかアーツプロジェクト」プログラムディレクター | 山城大督

コーディネーター | 小田絵理子(豊中市立文化芸術センター)

2023年1月27日(金)

豊中市立文化芸術センター小ホール

時間 | 19:00開演(18:30開場)

観覧料 | 無料(定員200名/先着順)

主催 | 豊中市市民ホール等指定管理者、豊中市

豊中市立文化芸術センター

とよなか  
アーツプロジェクト



現代アート事業「とよなかアーツプロジェクト」は、2022年よりリサーチ企画を本格始動し、選定作家とともに地域リサーチを通じた作品制作を行っています。本年は、国内外にて高い評価を得る大阪府出身の映画監督・小田香を選出。小田と制作メンバーは、当館の所在地「豊中」を起点に、資料調査、ヒアリング、フィールドワークなどを実施しました。いかなる創造活動でも「リサーチ」は行われますが、本企画は(作品に結びつかないかもしれない)地域特有の事柄・記録を調べ、咀嚼するリサーチを、公開される作品と同様に、不可欠で重要なものと考えました。私たちが日常を過ごす街には、語られず置き忘れられていく無数の事柄があります。リサーチで発見された事柄は、作品として立ちあがるプロセスで、作家の視点や技術を介して異なる表象へと再構築されますが、堆積された思考や気づきは下層に漂い、ともすれば作品に強度を与えるでしょう。

第1回とよなかアーツプロジェクト委嘱作品となる短編映画の完成を記念して、新作の上映会と、監督と制作メンバーによるアフタートークを行います。トークでは、豊中と-沖縄-で、どのようにリサーチが行われ、いかに作品が立ち上がったのかを語ります。

### 作品について

1964年にコザ市(現・沖縄市)から豊中に住む沖縄戦の戦没者の遺族へ靈石と仏桑華(ハイビスカス)が届けられたことが発端となり両市の交流が始まりました。今も、豊中まつりでは沖縄関連のイベントが例年催され、交流は連綿と受け継がれています。小田香は、世界各地にある地上からは不可視の地下空間にカメラを入れ、闇と光が交錯する独自の美学をもつ映画作品を発表してきました。豊中の取材、沖縄でのリサーチを重ねて小田が着目したのは、沖縄に数多あるガマ(自然洞窟)をはじめとする特有の自然と、さまざま背景を持ってその土地に暮らす人の営為でした。沖縄には今なお戦争の歴史が濃く残っており、同時に、豊かな自然の中には人類が存在する前から生息していた微生物の化石なども発見することができます。そうした「痕跡」から、悠久の時間をも想像させる短編映画を制作します。

### 小田香(フィルムメーカー／アーティスト)

1987年大阪府生まれ。フィルムメーカー／アーティスト。イメージと音を通して人間の記憶(声)ー私たちはどこから来て、どこに向かっているのかーを探求している。2013年、映画監督のタル・ペーラが指揮する映画作家育成プログラムfilm.factoryに参加し、2016年に修了。ボスニア炭鉱を撮った長編第一作『鉱 ARAGANE』(2015)が山形国際ドキュメンタリー映画祭アジア千波万波部門にて特別賞を受賞し、各地の国際映画祭等で上映。『セノーテ』(2020)にて第1回大島渚賞を受賞。2021年、第71回芸術選奨文部科学大臣新人賞を受賞。2022年には札幌文化芸術交流センター(SCARTS)にて「Underground」を、短編映画『カラオケ喫茶ボサ』を発表するなど、精力的に活動を続けている。

### アフタートーク 登壇者

小田香(フィルムメーカー／アーティスト)  
吉開菜央(映画作家／振付家／ダンサー)  
杉原永純(プロデューサー)

## とよなか アーツプロジェクト

2021年より始動した現代アート事業「とよなかアーツプロジェクト」は、豊中市立文化芸術センターを拠点に音楽、美術、演劇などのジャンルを横断したクリエーションにより、沢山の人が集まる開かれたアートセンターに拡張すること、そして新しい創造の波をおこしていくことを期待し、地域とともに育っていく豊中市立文化芸術センターの中期プロジェクト。



#### 交通アクセス / お問合せ

豊中市立文化芸術センター  
〒561-0802 大阪府豊中市曾根東町3-7-2  
06-6864-5000 (10:00-19:00 | 月曜・年末年始休館)  
info-bungei@toyonaka-hall.jp



阪急「大阪梅田」駅より約20分

大阪梅田 → 約15分  
宝塚線普通 → 曾根

約5分  
徒歩 → センター

※駐車スペースは限られています。ご来館の際には、電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。

#### ご来場時のお願い

※マスクの着用・手洗いや手指消毒・検温のご協力をお願いします。

※新型コロナウィルス感染予防対策のため、定員に基づき、入場制限する場合がございます。

